

【外務省】

※符号欄は、「国の行政の業務改革に関する取組方針」における各項目への該当を、以下のとおりに示すもの。  
 ①…行政のICT化の推進、②…業務の必要性の見直し、③…業務の実施体制の見直し、④…民間能力等の活用

府省	部局	業務改革番号	業務改革の取組内容
外務省	在外公館	②	査証WANシステムを領事業務情報システムへ統合したことにより、在外公館における査証関連情報が即時に本省と共有され、審査と発給の事務が効率化された。また、次世代査証システムの導入に向けた取組を実施しており、更なる査証発給事務の効率化を図る。
外務省	在外公館	③	経済班内において、ODA案件に係るPDCAサイクルの実施に関する情報収集に当たり、収集すべき事項・収集先の洗い出しを行い、アポイントリスト及び収集すべき情報の一覧を作成の上、班及び館内にて共有をし、情報収集業務の統合・一元化を図ることで業務実施体制の合理化を図る。また、JICAとの連携見直しによる同機関所有の情報の活用促進により、業務の効率化を行う。
外務省	在外公館	③	領事利便システム(CRUISE)により、従来手続が煩雑であった邦人援護事務に係る定期報告が効率的になったところ、同システムによる効果的な作業促進を図るため、マニュアルを作成し、一層業務の効率化を図る。 また、労働者派遣法改正に伴い、派遣員・専門調査員の業務が、これまでの政令26業務のうちの「通訳・翻訳」、「添乗」、「秘書」、「企画」、「機器」から拡大されたことに伴い、領事担当官の業務の洗い出しを行い、在外選挙実施支援等領事業務を担当させることにより、領事担当官の業務を縮減する。
外務省	在外公館	③	一つの班において、収集すべき事項・収集先の洗い出しを行い、アポイントリスト及び収集すべき情報の一覧を作成の上、班及び館内にて共有をし、情報収集業務の統合・一元化を図ることで業務実施体制の合理化を図る。また、公電による本省への報告は決裁等手続が必要となるが、公電で報告すべき情報の範囲の明確化を行い、さらに随時見直すことにより、業務を効率化する。
外務省	在外公館	③	在外公館で使用している通信回線について、障害時に自動バックアップする仕組みの導入を進めている。これにより、これまで回線障害時に現地通信担当官が手動で行っていた通信処理が自動的に行われるようになり、通信担当官の対応時間と負担の軽減に繋がる(また、その他の館員についても、回線復旧を待つ必要がなくなり、執務時間の縮減に繋がる)。 官房班における会計業務について、在外公館経理システムをオープンLAN上で構築したことにより、従来官房班が行っていた調達にかかる申請、出張旅費の申請等の業務を各班の担当官が自分の端末で行うことが可能(発生源入力の実施)となり、官房班の業務が縮小。また、同システムの機能を拡充し、会計広域担当官が同システムを通じて担当地域公館の経理状況を把握することが可能となり、トラブルの未然防止、修正作業の軽減により業務が効率化。 また、労働者派遣法改正に伴い、派遣員の業務がこれまでの政令26業務のうち「通訳・翻訳」、「添乗」、「秘書」、「企画」、「機器」のみからより幅広い業務が可能となった。これにより、官房班の業務の洗い出しを行い、配車業務等官房業務を担当させることにより、官房班の業務を縮減。
外務省	在外公館	②	医務官設置公館の所在地域及び医務官の担当地域における医療事情が改善されたこと等を背景とし、館員の健康管理については、各公館の次席館員等が管理するとともに、治療や相談が必要な場合には、現地の顧問医、一般医の診察を受けたり、他公館の医務官に電話等で相談をするなどの業務見直しを行い、在外公館間の体制を見直す。
外務省	在外公館	③	労働者派遣法改正に伴い、派遣員の業務が、これまでの政令26業務のうちの「通訳・翻訳」、「添乗」、「秘書」、「企画」、「機器」から拡大されたことに伴い、広報文化担当官の業務の洗い出しを行い、「交渉」、「実施」を派遣員に担当させることにより、広報文化担当官の業務を縮減する。また、広報先リストの作成及び館内での共有を行い、政府関係者や現地メディア・プレスとの人脈を有する政務情報担当官や経済担当官との広報先の統合・一元化を図ることで、業務の効率化を行う。
外務省	在外公館	③	官房班における会計業務について、在外公館経理システムをオープンLAN上で構築したことにより、従来官房班が行っていた調達にかかる申請、出張旅費の申請等の業務を各班の担当官が自分の端末で行うことが可能(発生源入力の実施)となったことから、官房班の業務を縮小する。また、同システムの機能を拡充し、会計広域担当官が同システムを通じて担当地域公館の経理状況を把握することが可能となり、トラブルの未然防止、修正作業の軽減により業務を効率化する。